PRESS RELEASE

報道関係者各位



2025 年 2 月 26 日 株式会社タレントアンドアセスメント

対話型 AI 面接サービス SHaiN 導入企業 700 社を突破! ~EU の AI 規制法を遵守した AI 面接サービスとして導入企業が急増~

株式会社タレントアンドアセスメント(本社:東京都港区、代表取締役:山崎俊明、以下タレントアンドアセスメント)は、同社が開発・提供する対話型 Al面接サービス SHaiN(以下、SHaiN)を導入した企業が累計700社を突破したことをお知らせいたします。



【SHaiN 導入700 社突破】

SHaiN の導入企業数は、2024 年 8 月に 600 社を突破して以来、導入スピードを維持し続け、ついに 2025 年 2 月に 700 社を突破しました。これまでの受検者数はのべ 95,000 名、資質ごとの分析件数は約 540,000 件となり、日本で最大手の対話型 AI 面接サービスとなっています。

SHaiN は多くの企業で人材採用に欠かせないサービスとして認知されており、特に採用人数が多い企業においては採用担当者の負担軽減やコストカットに加え、自社の求める人材の確保を実現しています。また活用の場も、新卒採用、中途採用、アルバイトのほか、昇進試験や社内アセスメントへと広がりを見せており、人的資本経営の面においても広くご活用いただいています。

本件に関するお問合せ先:株式会社タレントアンドアセスメント IR・広報戦略担当

昨今、競合サービスが増加していることも影響し、採用活動における AI ツールの活用に対して安全性の意識が高まっています。そのような中、SHaiN はサービス開始当初から機械学習データの重要性を認識し、AI が導き出した評価の根拠を人間が示すことができる仕組みを築いてきました。この仕組みによって SHaiN は、EU の AI 規制で義務付けられている「人間による監視体制」「ログの記録・管理」「第三者による適合性の評価」をすべて満たしており、採用担当者が AI ツール導入に際して最も気にしている「法令や規制の遵守」に対応したサービスとなっています。

タレントアンドアセスメントは、企業のブランド毀損や企業価値・信用の低下を招くレピュテーションリスクを考慮して選ばれるサービスとして、対話型 AI面接サービス SHaiN を提供してまいります。

■対話型 AI 面接サービス SHaiN とは(https://shain-ai.jp/)

タレントアンドアセスメントが開発した戦略採用メソッドをもとに、人間の代わりに AI が面接を実施することで、人間が行う面接で課題視されてきた評価のばらつきが改善され、合否基準の統一、先入観のない公平公正な選考を実現します。 受検者はスマートフォンやタブレットを利用し、非対面・非接触で 24 時間 365日、いつでもどの場所でも AI と対話しながら面接を行うことができ、日程による選

日、いつでもどの場所でも AI と対話しながら面接を行うことができ、日程による選考辞退などの機会損失を減らせるようになります。また企業側は面接評価レポートなどを参考に、採用可否だけでなく、対面の面接時には候補者ごとに適した質問の投げかけや、特徴に合わせた動機付けとして活用することができます。



これまでも SHaiN は「遠隔地受検者への面接機会の提供」「面接評価レポートの有効活用」「採用担当者の工数削減による負担減」などの部分が評価され、2025 年 2 月時点で 700 社以上の企業様にご利用いただいております。

当社は SHaiN を通じて、学歴や性別、国籍に関係なく公平公正に評価される時代への一歩として、持続可能な開発目標 SDGs の「ジェンダー平等を実現しよう」「人や国の不平等をなくそう」を推進しています。



■株式会社タレントアンドアセスメント(https://www.taleasse.co.jp/)

所在地 東京都港区虎ノ門 4-1-1 神谷町トラストタワー23F

代表者 代表取締役 山﨑俊明

設立 2014年10月

資本金 6億7,188万円(資本準備金等を含む)

事業内容 AI 面接サービス SHaiN を主軸とした採用コンサルティング事業の展開

本件に関するお問合せ先:株式会社タレントアンドアセスメント IR・広報戦略担当